

子どもの日本語教育研究会第9回大会（2024年3月10日 横浜国立大学）

～第1部 大会企画パネル・ディスカッション～

「外国人の子どもたちの地域支援の現状と課題」

報告「山口県内の支援者のつながりと育成の試み」

1. 山口県の現状 ～散在地域の中での格差～
2. 地域での取組 ～指導者・支援者のつながり作り～
3. 今後の課題 ～点を線に、そして面に～

どうぼう えいこ

當房詠子（梅光学院大学 非常勤講師）

公立学校における日本語指導が必要な児童・生徒（全国）

	外国籍児童生徒（人）	日本国籍児童生徒（人）
小学校	31,189	7,550
中学校	11,280	2,376
高等学校	4,292	516
義務教育学校	339	77
中等教育学校	66	86
特別支援学校	453	83
合計	47,619	10,371

57,990人の児童・生徒に日本語指導が必要（※平成30年度調査より6,864人増）

参考：文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査結果（令和3年度）」

公立学校における日本語指導が必要な児童・生徒（山口県）

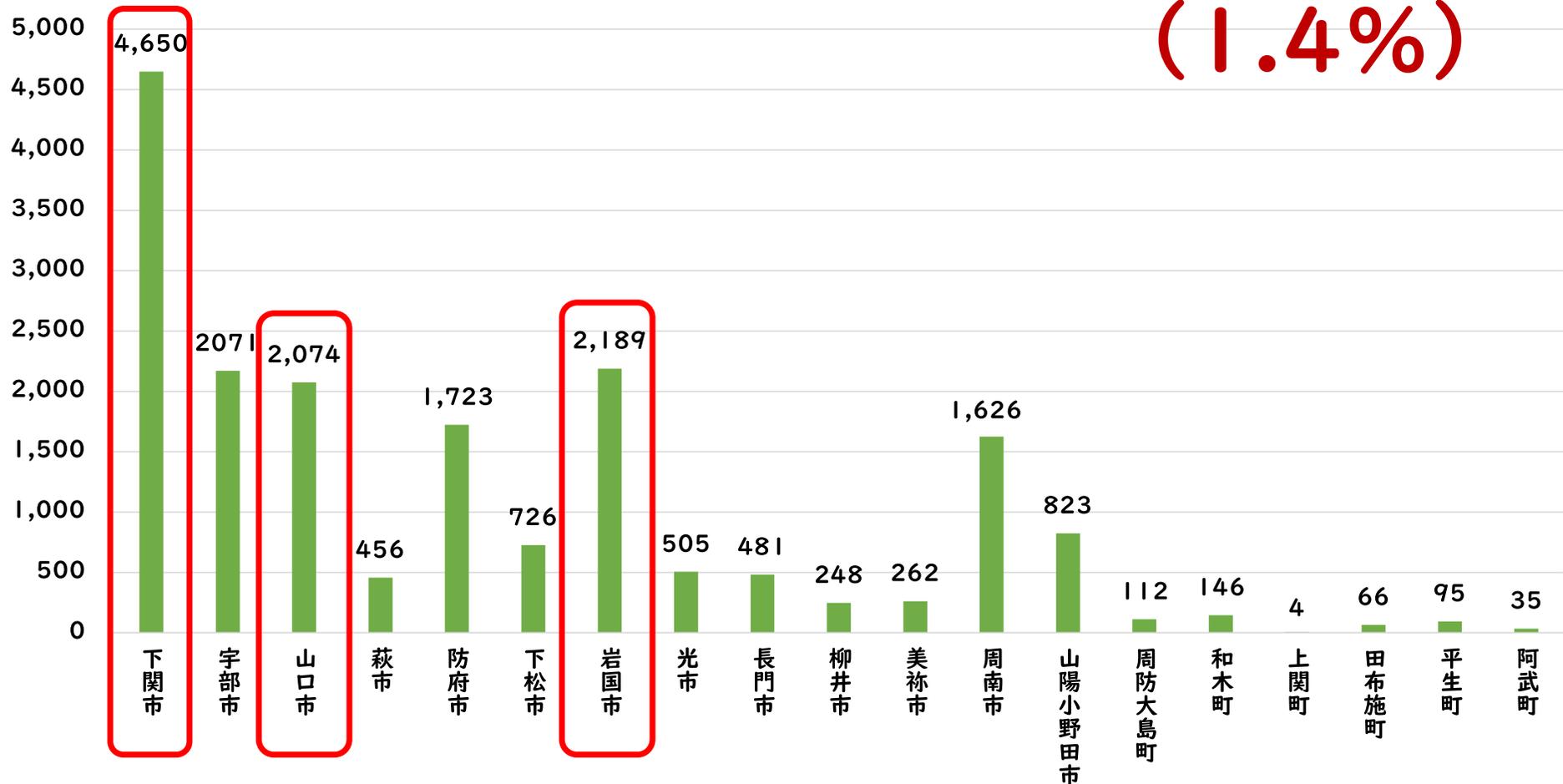
	外国籍児童生徒（人／校）	日本国籍児童生徒（人／校）
小学校	96（29）	35（11）
中学校	22（12）	5（3）
高等学校	1（1）	1（1）
義務教育学校	0	0
中等教育学校	0	0
特別支援学校	1	0
合計	120（43）	41（15）

161人の児童・生徒に日本語指導が必要（※平成30年度調査より25人増）

参考：文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査結果（令和3年度）」

山口県の在留外国人：18,391人

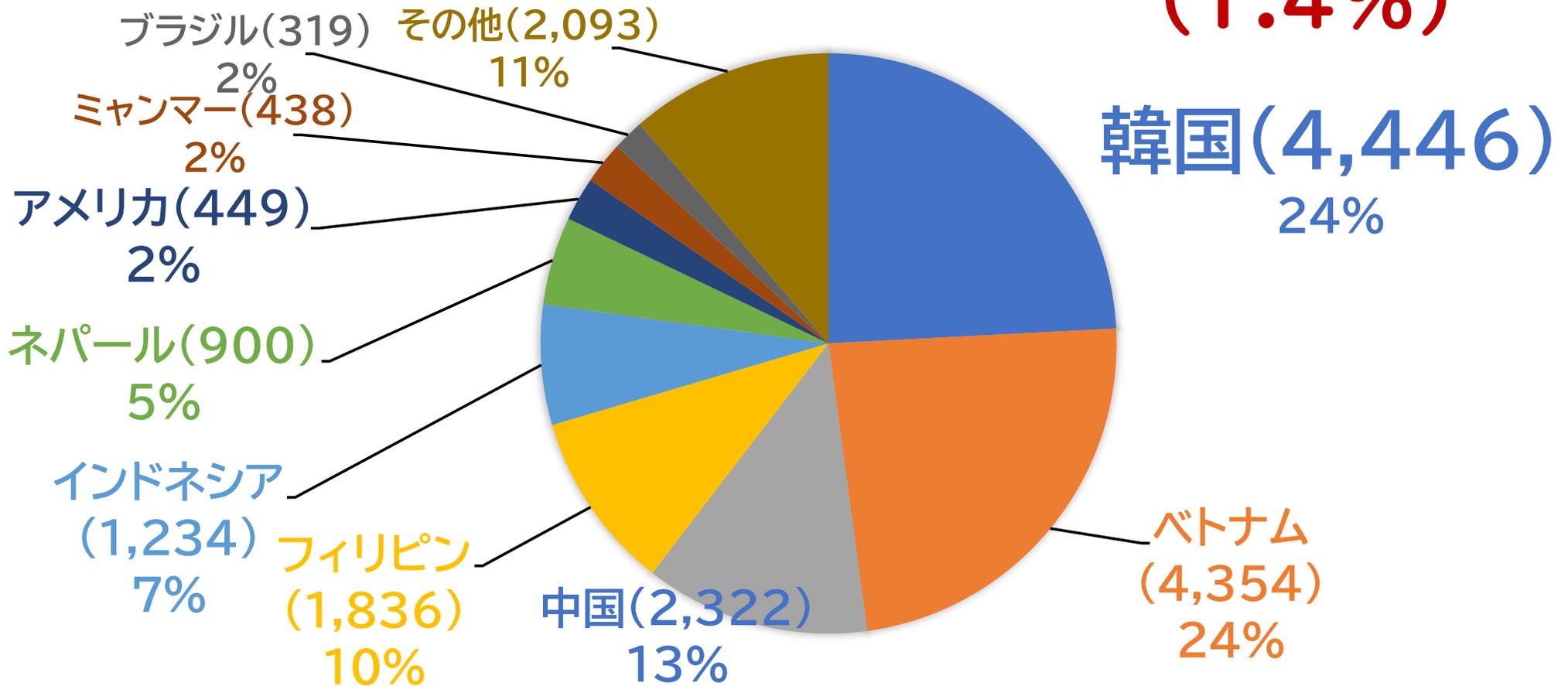
(1.4%)



(2023年6月 e-State 政府統計の総合窓口 在留外国人統計)

山口県の在留外国人：18,391人

(1.4%)



(2023年6月 e-State 政府統計の総合窓口 在留外国人統計)

れいわ ねんど ねんど
令和5年度 (2023年度)

がいこくじんじゅうみん にほんごきょうしつ
外国人住民のための日本語教室

- 2023 Schedule of Japanese Language Classes for Foreign Residents
- LỚP HỌC TIẾNG NHẬT DÀNH CHO NGƯỜI NƯỚC NGOÀI NĂM 2023
- 2023年度 面向外国人的日语教室
- Tahun ke 5 Reiwa (2023) Kelas bahasa Jepang untuk penduduk asing

ながとし
長門市 / Nagato City 14

やまぐちし
山口市 / Yamaguchi City 4 5 6

みねし
美祢市 / Mine City 16

うべし
宇部市 / Ube City 2 3

さんようおのだし
山陽小野田市 / Sanyo-Onoda City 18 19

しものせきし
下関市 / Shimonoseki City 1

※ 教室番号は順不同

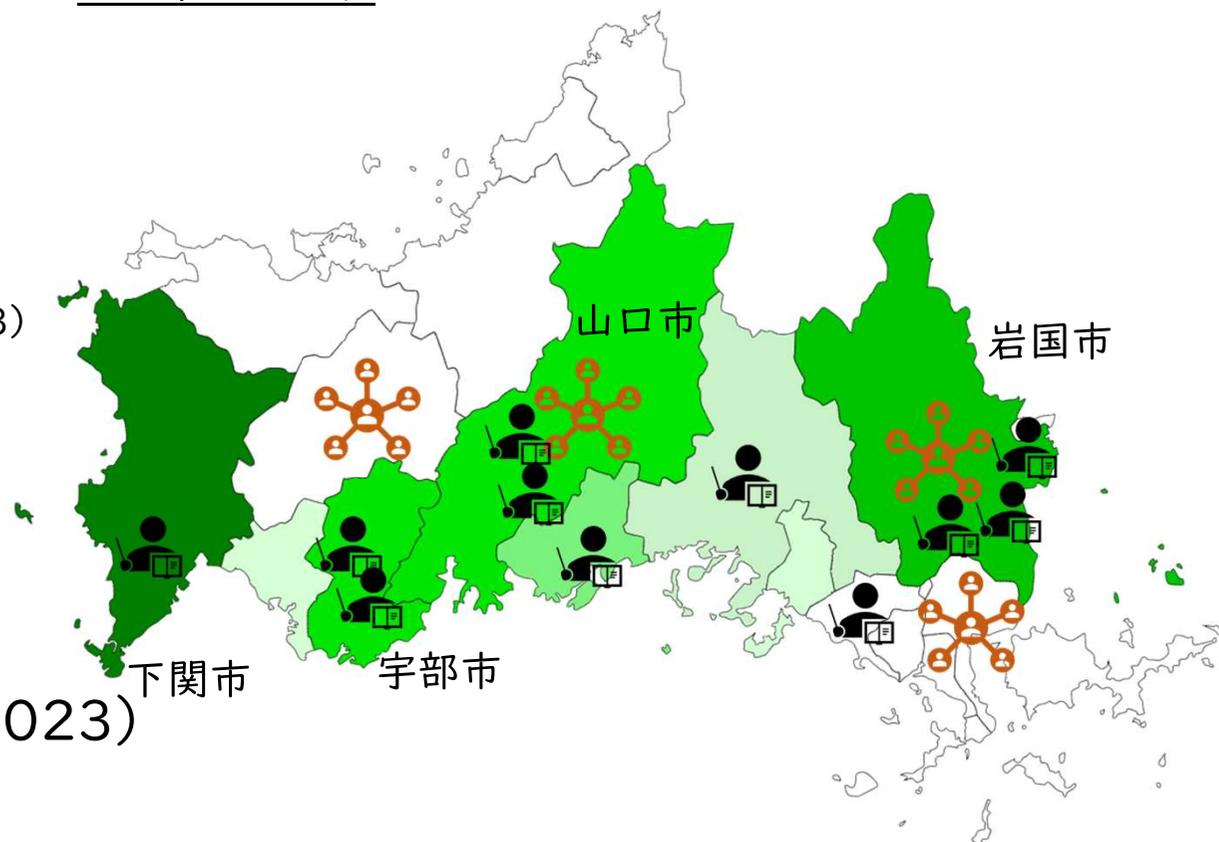
19教室 (12市/19市町)



(山口県国際交流協会 https://yiea.or.jp/support/japanese_study/)

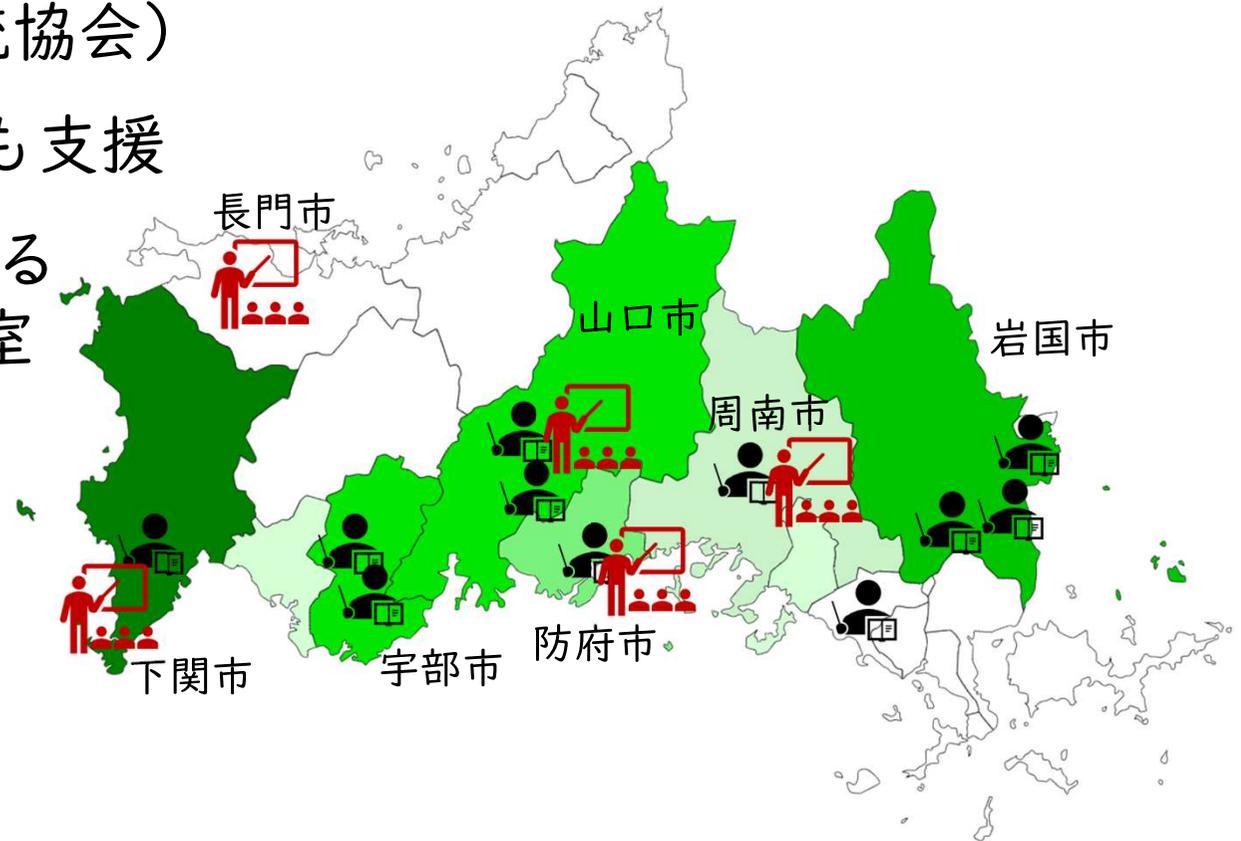
I. 山口県の現状 ～散在地域の中での格差～

- ・ 全体の人口約129万人（10年で13万人減少）※2023
- ・ 在留外国人約1万8千人（10年で5千人増加）
- ・ 日本語指導が必要な児童生徒数は10年で3倍
- ・ 日本語指導担当教員（櫻井2023）
 国の加配：常勤8人
 県独自：非常勤6人
- ・ 山口県立大学の実習生による
 オンライン日本語指導（木下2023）
 ：6校9名の児童生徒
- ・ 文科省「きめ細かな支援事業」
 （2023）：4市
- ・ NPO法人によるオンライン
 日本語指導（櫻井2023）
- ・ 山口県多文化共生推進指針（2023）



2. 地域での取組①

- ・ 下関での夏休み日本語教室（2016～2019 梅光学院大学）
- ・ 「外国にルーツを持つ子どもの支援講座」（2018～山口県国際交流協会）
- ・ 地域の日本語教室で子ども支援
- ・ 青年海外協力隊OB会による地域の子ども日本語教室運営（2021～）と、若者対象のPBL（Project Based Learning）（2022年～）



2. 地域での取組② ～指導者・支援者のつながり作り～

- ・グループLINEとZOOMでつながる

「山口子どもの日本語教育支援研究会」（2021～）

学校教員、地域支援者、大学教員、学生など40名以上（2024.3現在）

「一人じゃなかった」「つながりがありがたい」「心強い」

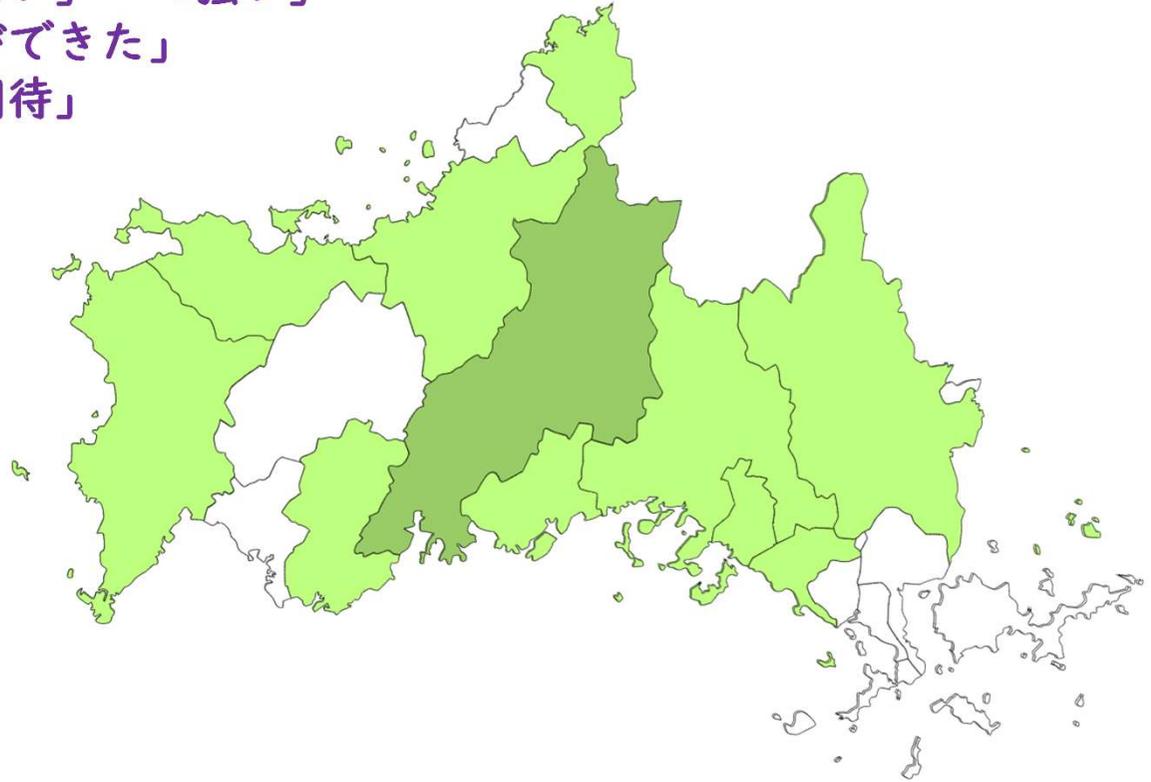
「情報が得られる」「相談できる」「仲間ができた」

「共有できる安心感」「新たなつながりに期待」

- ・子ども支援ネットワーク会議

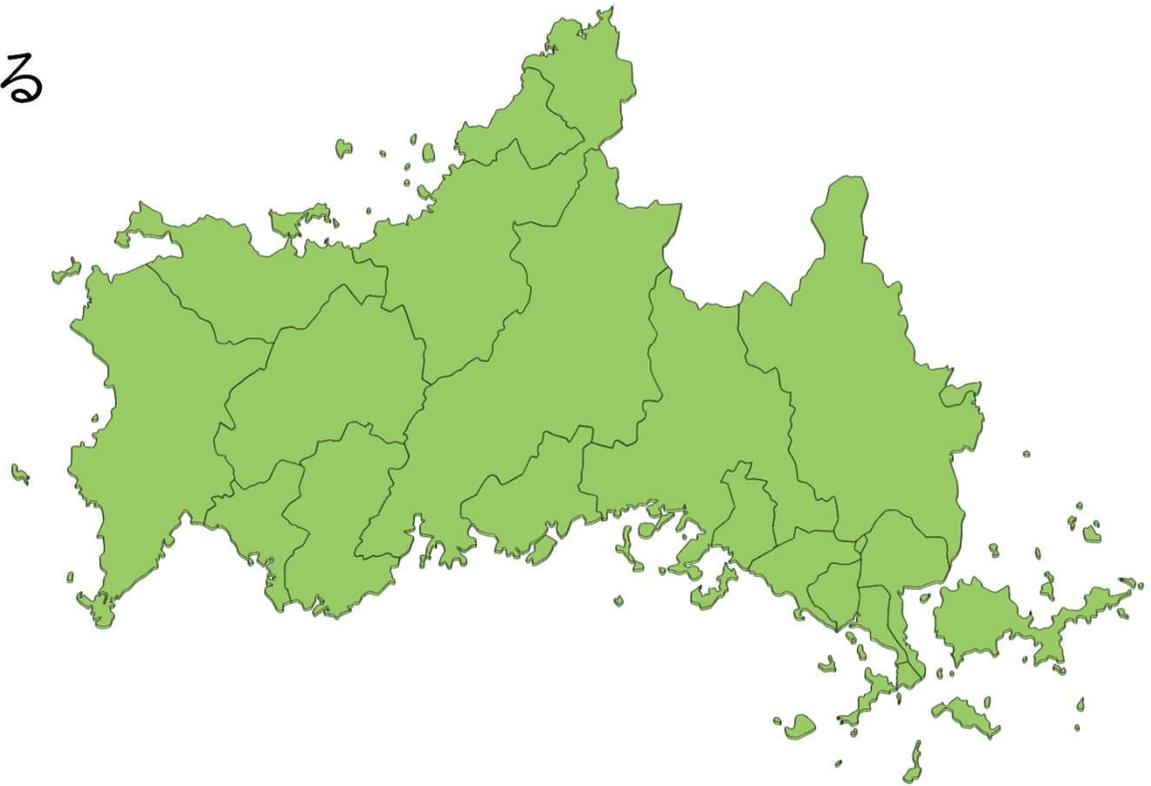
（2022～山口市）発足

学校教員、学童保育所職員、
市民生活団体、教育委員会



3. 今後の課題 ～点を線に、そして面に～

- ・ 学校と地域の連携
- ・ 日本語指導が必要な子どもがいることを認識
- ・ さまざまな立場の人とつながる
- ・ 指導者のブラッシュアップ
(研修の充実を)
- ・ 日本語指導を必要とする子どもを取りこぼさない



参考資料

- ・ e-State 政府統計の総合窓口 在留外国人統計
- ・ 木下瞳（2023）「オンライン日本語指導『てごproject』の取組」山口県立大学「多文化共生社会における言語教育の課題と今後の言語系教員養成の在り方」2023年2月27日
- ・ こどものための日本語教室（青年海外協力隊山口県ob会）
<https://www.facebook.com/yamaguchi.jocv.jpn/>
- ・ 櫻井健一郎（2023）「山口県における日本語教育支援体制の構築について」山口県立大学「多文化共生社会における言語教育の課題と今後の言語系教員養成の在り方」2023年2月27日
- ・ 青年海外協力隊山口県OB会
<https://blog.canpan.info/exjocvyg/archive/76?fbclid=IwAR0TgnmYkIcf95FAUDmbqE93XQonXE6HyRBIYtxHQSDpxXakqInR4lyugXQ>
- ・ 平田歩、當房詠子（2017）「下関市における外国ルーツを持つ子どもたちへの日本語支援についてー夏休み日本語教室の役割と意義ー」『論集』梅光学院大学
- ・ ながと日本語クラブ <https://www.facebook.com/nagatonihongo/>
- ・ 日本語クラブ周南 <https://www.facebook.com/shunan.nihongo>
- ・ 文部科学省「帰国・外国人児童生徒等教育の推進事業」事業概要等（平成25年度～）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/001/1339531.htm
- ・ 文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査結果（令和3年度）」
- ・ 山口県国際課 <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/95/239776.html>
- ・ 山口県国際交流協会 <https://yiea.or.jp/>